



平成18年4月24日

各 位

会 社 名 東急不動産株式会社
コード番号 8815
問合せ先 執行役員財務部統括部長
山口 洋次郎
TEL (03) 5458 - 0648

特別損失の発生・業績予想の修正に関するお知らせ

特別損失の発生ならびに平成17年11月9日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生

1) 販売用土地建物評価損について(単体・連結)

販売用土地建物簿価 82億円に対し、時価評価との差額 63億円の評価減を実施いたします。

従前の簿価	評価後簿価	評価損失
82億円	19億円	63億円

2) 子会社株式評価損について(単体)

スキージャム勝山(福井県勝山市)を運営する勝山高原開発株式会社(連結子会社、83.19%出資)の株式について、期末評価により13億円の評価減を実施いたします。

従前の簿価	評価後簿価	評価損失
16億円	3億円	13億円

2. 平成18年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年11月9日発表)	550,000	52,000	8,000
今回修正予想(B)	558,500	56,800	10,000
増減額(B - A)	8,500	4,800	2,000
増減率	1.5	9.2	25.0
前期(平成17年3月期)実績	540,303	30,775	7,566

3. 平成 18年 3月期通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年11月9日 発表)	235,000	36,000	5,000
今回修正予想(B)	240,000	41,500	5,500
増減額(B - A)	5,000	5,500	500
増減率	2.1	15.3	10.0
前期(平成17年3月期)実績	235,119	17,643	2,651

4. 業績予想の修正理由

1)単体

賃貸業の増収や販売好調による販売費の減少などから、単体経常利益を55億円増額修正いたします。上記1.記載の販売用土地建物評価損及び子会社株式評価損による特別損失の発生により、当期純利益は5億円の増額に止まる見込みです。

2)連結

単体の要因がある一方、子会社株式取得に伴う連結調整勘定の償却もあり、連結経常利益は48億円の増額、また子会社株式評価損の連結消去により、当期純利益は20億円の増額となる見込です。

以 上